

四日市公災害市民 NET



活動紹介

■活動場所

主に四日市市文化会館、市内フィールド

■活動日、活動頻度等

例会（毎月第2土曜日 9:30～11:30、月1回開催）

■活動内容

○例会での学習会、討論

- ・環境関係全般、防災、PFAS汚染、リニア、温暖化カーボンニュートラルなどについてのテーマ討論、シンポジウム、行政要望

○フィールドワーク

- ・塩浜磯津、コンビナート、ポートビルなどで見学・説明会
- ・クリーンセンター見学

○行政への要望書提出、懇談

- ・四日市市環境計画への意見、公害防止協定、土壌汚染問題など

○月刊で毎月1日『立ち上がる市民』を発行しています。

（20p程度で200部発行、四日市の支援者、環境公害関係の研究者・団体個人に、北は北海道から南は沖縄まで送付されています。）



〈10.21 学習会〉



〈検査水採取〉

代表者の想い

私たちは1972年7月24日の四日市公害裁判の判決の精神を今に生かし、持続可能な、公災害に強いまちづくりをめざし活動することを目的としています。

- 毎月の学習会で、四日市に根ざし、世界を見つめて話し合っています。
- 公害防止だけでなく、防災をどう進めるか考えています。
- 話し合うだけでなく、議会・行政への働きかけを積極的にしています。
- フィールドワークや現地調査を大切にしています。
- 地域の課題も取り上げ、住民のみなさんと共闘しています。
- 通信を通して、会員相互や日本全国の研究者との連携を図っています。



PR

- ・会のニュース『立ち上がる市民』はWebでも発信されています。
- ・例会は毎月第2土曜日、四日市文化会館が基本です。誰でもいつでも、途中参加退出も自由です。ニュースへの投稿も会の趣旨に反しない限り自由です。
- ・購読も下記に連絡くださればお送りします。無料です。

hagi1922@tcp-ip.or.jp 萩森繁樹（鈴鹿市石薬師町 354 090-4269-0965）